

テーマ

「やなせたかし」

困っている人を助けるため、自分の顔を分け与える『アンパンマン』。アニメ、絵本などで誰もが知っている国民的名作です。アンパンマンを書いたやなせたかしさんは、どんな方なのでしょう。著作をご紹介します。

『やなせたかし アンパンマンの生みの親』 坏 紀子(講談社)

やなせたかしさんの人生を漫画化した本。手塚治虫との出会い、アンパンマンはどのように生み出されたのか。自身で「ひとつの運命の糸で結ばれているような」と言う、やなせさんの生涯を知ることができます。



『これじゃあ死ぬまでやめられない!』やなせ たかし(フレーベル館)

「うながっぱ」や、水木しげるさんを扱ったテレビドラマなど、さまざまなテーマを扱ったエッセイ集。水木さんのドラマは「中々面白いが、」実物の方が「もっと面白い」とのこと。



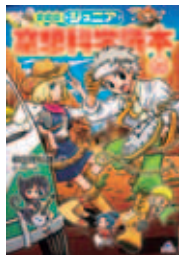
『ハルのふえ』やなせ たかし(小学館)

ためきのハルは、森で人間の赤ちゃんを拾います。その子にパルと名付け、人間に化けて母親として大事に育てますが、別れの日がやってきて…。やなせさんが90歳の頃描いた、お母さんへの感謝がこもった絵本。



とっておきの一冊を紹介します

この本は、読めば読むほど疑問がかけつでけるのでとてもおもしろいです。ぜひ、みなさんも読んでみてください。



わたしがしょうかいする本は、「ジュニア空想科学読本」です。学校の図書館に行った時、友達が、「この本、おもしろいよ」とすすめてくれたのが、「ジュニア空想科学読本」シリーズでした。このシリーズは、図書館には27冊あります。この本の中では、「とっても気になる質問」について科学的に考えて答えを想ぞうしていきます。例えば、「となりのトトロ」で、「ネコバスは新かん線より速い?」という質問については、ネコバスの速さを、サツキの身長(小六平均136・2cm)からネコバスの体長を仮定して出したり、「スーパーマリオ」では、「火の玉はなぜ水の中でも燃えるのか」という質問については、「燃焼の三条件」が水の中でもそろっているからではないかと想ぞうしたりしました。

著：柳田理科雄(汐文社)
ジュニア空想科学読本



とき読書っこクラブ
下石小学校 4年
伊藤 ひよりさん

土岐市図書館 ☎55-1253

4月の休館日

7日、14日、21日、28日、
の月曜日、25日(金)
※変更があった場合は、図書館HPやX(旧Twitter)でお知らせします。

開館時間
▶火～金曜日
10:00～19:00
▶土・日曜日、祝日
10:00～17:00

移動図書館 4月のスケジュール

▶駄知公民館 2日(水)、16日(水)、26日(土)
▶曾木・鶴里公民館 3日(木)、17日(木)、26日(土)
▶妻木・下石公民館・ウエルフェア土岐 10日(木)、19日(土)、24日(木)
▶肥田・泉・泉西公民館・教育支援センター 9日(水)、23日(水)
移動図書館の詳細は市ホームページ(HP1009204)をご覧ください。

